

【記入例】

様式第2号 児童手当 認定請求書

様式第2号（第1条の4関係）

（表面）

児童手当 認定請求書

高砂市長 殿

請 求 者	①（ふりがな）	たかさご たろう				②性別	男 女	③生年月日	S 5 0 ・ 4 ・ 1		提出年月日	※受付確認年月日												
	氏名 （法人名等）	高砂 太郎				④職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	⑤配偶者	有 ・ 無		令和〇・〇・〇													
	⑥住所 （法人の主たる 事務所の所在地）	高砂市 〇〇町〇〇				電話 090(9999)9999		1月1日時点の住所 （1～5月分は前年、 6～12月分は本年）		（左欄と異なる場合に記入してください） 加古川市〇〇町〇〇														
	⑦個人番号					⑧請求者の加入している 公的年金制度の種別	ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他（ ） ※以下の共済組合の組合員である場合は別紙内に〇を記入してください。 （ ）私立学校教職員共済 （ ）国家公務員共済 （ ）地方公務員等共済	勤務先： （株）〇〇	⑨所得の 状況 （請求者） 円（扶養 ） （配偶者） 円（扶養 ）	令和 年分所得額														
配 偶 者 等	⑩（ふりがな）	たかさご はなこ				⑪生年月日	S 5 0 ・ 4 ・ 1		⑫請求者の控除対象配偶 者または同一生計配偶者 の場合に〇印 控除対象配偶者 同一生計配偶者	⑬個人 番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	2	2	2		
	氏名	高砂 花子				⑭職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者				1月1日時点の住所 （1～5月分は前年、 6～12月分は本年）		（左欄と異なる場合に記入してください） 姫路市〇〇町〇〇											
	⑮住所 （⑥と異なる場合）	加古川市〇〇町〇〇																						
⑯児童の兄姉等 （18歳に達する日以後の最初の 3月31日から22歳に達する日以後 の最初の3月31日までの間に ある者）	氏名	続柄	生 年 月 日	監護相当 の有無	生計費負担 の有無	同居・別居 の別	海外留学をしている 場合の出国年月	[注意] ⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、 本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。 （⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。）												※算定対象の 場合に〇印				
	高砂 一郎	長男	平成 18・3・30	有 ・ 無	有 ・ 無	同 ・ 別	令和 年 月																	
				平成 . .	有 ・ 無	有 ・ 無	同 ・ 別	令和 年 月																
⑰ 児 童	氏名	続柄	生 年 月 日	監護の有無	生計関係	同居・別居 の別	海外留学をしている 場合の出国年月	住所 （別居の場合）	※児童との関係 該当する場合に 〇印 ・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	※第3子以降の 場合に〇印 （月額30,000円）	※3歳未満の 場合に〇印 （月額15,000円）	※左記以外の 場合に〇印 （月額10,000円）	※手当月額											
	高砂 次郎	次男	平成 20・3・30	有 ・ 無	同 ・ 維持	同 ・ 別	令和 年 月	加古川市〇〇町〇〇					円											
	高砂 三郎	三男	平成 4・3・30	有 ・ 無	同 ・ 維持	同 ・ 別	令和 年 月						円											
				平成 . .	有 ・ 無	同 ・ 維持	令和 年 月						円											
				平成 . .	有 ・ 無	同 ・ 維持	令和 年 月						円											
⑱支払希望 金融機関	名称	預金種別	支店コード	支店名		口座番号		口座名義	※認定・却下年月日	※支給開始年月		※合計月額												
	〇金受取口座を利用する ⑳振込口座を指定する 〇〇	銀行 金庫 信組 農協 漁協 普通・当座	0 0 0	〇〇支店		1 2 3 4 5 6 7	タカサゴ タロウ			15日特例 有 ・ 無	円													

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしよ）ではっきり書いてください。

本人確認
□免許証 □パスポート □保険証 □その他（ ）
認定番号

【①請求者氏名】
子を養育する父母のうち所得が高い方

【④職業】
被用者：加入している公的年金制度が厚生年金保険、私立学校教職員共済、国家公務員共済（＊1）、地方公務員等共済（＊2）の方
公務員：児童手当について所屬庁からの支給対象となる公務員。勤務先の名称を記入
非被用者：被用者・公務員以外の方

【⑦・⑮個人番号】
高砂市に住所のある方は記入不要
高砂市外に住所のある方は記入が必要。個人番号記入の場合は本人確認書類（マイナンバーカード・免許証等）の写しが必要

【⑨所得の状況】
不明な場合は記入不要

【⑫請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合】
下記対象の配偶者の場合のみ〇
控除対象配偶者：受給者の市町村民税において申告されている控除対象配偶者
同一生計配偶者：受給者の所得金額が1,000万円以上のため市町村民税で申告されていないが受給者と生計を一にする扶養範囲内の配偶者

【⑯児童の兄姉等】
平成14年4月2日～平成18年4月1日までに生まれた児童がある場合は必ず記入し、第3子の増額を受ける場合、別紙「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要

【⑰児童】
高校生年代までの児童について記入
児童と別居の場合は別紙「児童手当別居監護申立書」が必要

【⑱支払希望金融機関】
請求者の口座を指定してください。児童の口座への入金は不可となります。

- （＊1）
国家公務員共済組合に加入しているが被用者とされる者
- ・日本郵政共済組合加入の方
 - ・共済組合や職員団体の事務を行うもの
 - ・国と民間企業の人事交流による派遣職員
 - ・法科大学院へ派遣された裁判官や検察官等
 - ・行政執行法人の職員
 - ・国立大学法人の職員

- （＊2）
地方公務員等共済組合に加入しているが被用者とされる者
- ・共済組合や職員団体の事務を行う者
 - ・公益的法人へ派遣されている地方公務員
 - ・特定地方独立行政法人の職員